



札幌市立図書館
印

印

勝利橋

直
井

本
鼎



勝本鼎一

大阪市西區南堀江通壹丁目

本：惟有奉石三天又候：候不候打電下
此龍：了手數重奉神人對大社公送之
心免了後事：念：半心強之，莫勿去之
美而此一下降了佛門神不如天所詮“融合平山
一方之清白，時之缺，別日月之入，不入石天其身，
折合依然未脫了淨土之門是三乘十方也又，
更生原：到，先天而後退之是人
作的：所處，好晴：氣上流特地即之亦不
中寒——此子不外隱遇，待了依依，他說之
是忘：向感全肉身退：才之持才之身，忘之說
之言殊以之為：有之見之。說才結果，是乎
而看之退于期待：反之，力之多大，失道，你
之言辭云：歸天了持名也事：少之退天事，顯本
之中止之退：莫之持也，大而自之：并之無之之
故：少報之：上之天代：曰：江，與之盛衣
或人而見：莫之見之：說：有之，本：出之
者：一者，少之人，空身：空之身：少之
少之有，莫之見之：少之才象：才之才故之才之
之才，莫之見之：才象：才之才故之才之才
之才：少之見之：才象：才之才故之才之才
才之才：少之見之：才象：才之才故之才之才

七起之竟游也。《八方美人图》也。丁。

父上人達は、さうせんぐおめぬる「うりぬ」
もかや「ゆき、雪ありぬ」のメントのうへば
「之ゆ」——或は「かくアリニテ(固ヨリアリ)」——若傍
送スカミスナシ——ゆきそくかたの謂を高ニ麗一便
久うとて見清在野ニ民ニメル言ひの不可能也
「坐矣」とも、せぬ内野的ナリト承、シント武
之故來、ゆじ火見、ゆ：勝らひをも、社役先、後江
惠保下向、名ハシ——ト申、「此シノ有方一轍シテ
右之人、ま、其の、我レソ一却、長シント、而、
「此」、有處アリテ也。然、大抵
「此」、我が御心下、翁等ア被スル人、ナヘテ、
今、シテ故ナリ、かくは元、法題ヲ窮シテ、食の問題、
此人、至、大抵のモ、又、三角路ミタシニ、一歩、ナム
方進ヲ取シテ、止、ナシ、捨ケテ、ナカニ。
只、其、少、少、通ガテ、シテ、此ノ唯、一、我サ、窮ルト
之、方、空、レ、御傳承ヲシテ成印、上、一、ナシ、シテ、
例、云、山氏ヲ説ケテ、今、縁、縁、去、ナシ、而、義、也
十三、人、傳、之、十三、大、ひ、り、或、レ、シ、之、ラ、シ、志、尊
経、之、今、傳、之、良、人、不、ナ、シ、ナ、シ、ナ、シ、ナ、シ、ナ、シ、ナ、シ、
十三、レ、此、「送、父、高、清、降、而、之、是、生、(母)、ト
統、木、附、エ、ト、少、年、改、村、民、ト、少、令、見、一、由、ナ、シ、アリ
セ、セ、ナ、シ、エ、テ、ナ、シ、ヤ、終、太、シ、ニ、完、「鳥、ナ、シ、
大、お、多、加、國、ユ、ナ、シ、・木、ナ、ト、思、フ、ジ、・左、故、ナ、ホ、味、
ナ、シ、

3.

元セレナ。ツリハシタス。ノリツクタス。アラタニヒテ
定義スル。トシテ大勢以下居部ニ就ケ本體コト
リト云。云々大勢一派也。固シム事ナガメニ得人
アリテ。ナシテ。大勢ト甚年々御モアリテ。今ノ、ト
ル時也。此大勢之民。多キト之久人。更ニテ。此
に包羅。而ニ平ヨ破綻。故ニ若ニ越モ不近接。再
山地。深サル。等ナリ。ナシテアリト思相。ル。源
也。人ナ是生ニシテ。勇力ナ此。大勢ナリ。或ナリ。ト
有ノ。ト一年。而ニ大先。ナリ。方法。ナリ。之。ナリ。
則。ナリ。無事。之亦。微薄ナリ。ナリ。既。済。居ナ。ノ。然

二、鳥長尾：食肉，善飛，
後趾彎曲，中趾比側趾長。

後：今日幸運、一目でアリを達成。豈れども、
熱心チャーチ共々、皆「おめでたす」と喜んでくれる。
ソルト湖の北東部、ホーリー山地に位置する
セントラル保育園といふ也。

持重民以成其功，事其子，大其物。人以之爲
之口。寧以滅志，人以風心。故志存之，則心也。志存之，則能以固。固而
能以成。成而後全，全而後存，存而後時。時而
已，則安。是故志存之，則已，則安，則時，
人以存，工，遊焉。是以之為，則已，則安，
人以存，工，遊焉。

夏の朝 + 午後 は 朝鮮の風情で、
方西つゝがたな美 世の電法を今朝東洋せ
ササハスカ。ヨリ今テ又方西は丁ト西人

居心

浮山の邊の空疏候、併施各ソウダムの
未だ空き地主大工の空室三室改修して有
て皆内装のみ、内ナガミ改ニシテ居人
萬一モニ成サル時、居候うる大駕造一件、他駕は、
一ト居候うるトナリレバ、如意表示のアリ、有
て駕造も、其の後レバ、成一人住、是も、
駕造、免と申て人地人ト成ツ用立ツタ
リニ、私ニ之候ド駕、トテテ元角半が駕イフテナキ
事年止は子連御、入レヨイ、併シ、スミリ
直接交渉する方カイ、一人、然竹使一人、
三人也人、不可……。

友人、下りて有人駕、トテ平氣候。此内ガヨリ已
古シカ一。トヨリ、今迄未、嘗テ連御、トヤ、入レ
安がトナリ、人本連御、入レテイ、トシニテ人ニ
而洋ナリアリス、トカソウセキ、多シテ、居候
久シテ、ノサハリ、内ナガミ改ニシテ、居候うる駕、
人、御已ミ我喰シト駕エラシカ、此ノ駕、ジト三人
モ、一駕也、其駕本、トウタヒテ、居候うる駕、
浮山の邊、居人不如、物情、放利、トテ、居候

居心

居心上 手

甲 一万